

特別な「えいしんまつり」

12月4日（金） コロナ禍ではありましたが、本校の大切な伝統である「えいしんまつり」を実施することができました。

前日は、山下地区よりゲストティーチャーを2名お招きし、そば粉をこねて団子状にしました。こねる作業は、思ったより難しいようでしたが、少しずつコツをつかみ、順調に団子を作ることができました。

作業をしながら「明日が楽しみ〜」という子どもの声をたくさん聞きました。子どもたちにとって、「えいしんまつり」が、どれほど大切な行事であるのか改めて感じた瞬間でした。

いよいよ、えいしんまつり当日、今年は、「親子そば打ち体験」とし、地域の伝統を親子で体験する機会としました。1つの麺台に親子仲良くスタンバイし、作業のスタートです。麺棒の使い方、そばの切り方、見ていると簡単なようですが、実際にやってみると思い通りにはならないものです。それでも、親子で楽しく会話しながらの作業は、とてもほのぼのとしていて、温かい雰囲気伝わってきました。

12時になり、待ちに待ったそばの会食、コロナの影響で各教室での食事でしたが、今年もおいしくできあがり、普段の給食以上にたくさん食べた子どもがたくさんいました。

コロナ禍の特別な「えいしんまつり」でしたが、楽しい思い出がたくさんできたすてきな1日でした。改めて、保護者の皆様、地域の皆様のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

なお、今回もたくさんのテレビ局の取材があり、先日、ニュースでも放送されました。その内容をネットでも見ることができます。「KTN ヤフーニュース」で検索してみてください。



体重をかけて、しっかりこねます



親子仲良く、そば打ち体験



おいしいおそばに「大満足」

「走ろう運動強化月間」です！

12月7日～12月23日は、「走ろう運動強化月間」です。4月から「走ろう運動」に取り組んできましたが、なかなか子どもたちの「やる気」を高めることができず、走る子どもも少ないなあと感じるときもありました。

そこで、子どもたちに意識して取り組んでもらうために「強化月間」を設けました。校内放送でお知らせしたり、担任からの声かけもあったりして、たくさんのお子どもたちが黙々と運動場を走るようになってきました。1月には、校内持久走大会、ブルーラインマラソンも実施されます。毎日の積み重ねを大切にすることで、本番でも、納得のいく走りを見せたいと思います。

ご家庭におかれましても、走ろう運動に前向きに取り組めるよう励ましの言葉かけをお願いします。